

水害ハザードマップ [10～25 ページ] を見て記入しましょう。

- あなたの家の浸水深は？
- あなたの家は、「水害のとき危険な区域」ですか？
当てはまるものにチェック

 m

- 2つの避難先を記入しましょう。
マップで避難先までの行き方も確認しておきましょう。

早めの避難先

逃げ遅れたときの避難先

- 家庭の状況 当てはまるものにチェック

 車 ペット 避難に支援が必要な人 (乳幼児、妊婦、高齢者、疾患のある方など)

マイ・タイムライン 避難の前の備えやいつ避難を開始するかをメモしましょう。

緊急度	警戒レベル・避難情報等	とるべき行動・具体例	備えや行動 [メモ欄]
高	警戒レベル 1 今後気象状況悪化のおそれ 早期注意情報 気象庁が発表	災害への心構えを高める ● テレビ、インターネットなどで今後の台風を調べ始める ● 家の周りに風で飛ばされるようなものがないか確認する	
	警戒レベル 2 気象状況悪化 洪水注意報 大雨注意報 気象庁が発表	自らの避難行動を確認 ● ハザードマップで避難場所や避難の方法を確認する ● 避難するときの持ち出し品を準備する (34 ページ) ● 携帯電話を充電する ● 川の水位や雨量を調べ始める (8 ページ)	
	警戒レベル 3 災害のおそれあり 高齢者等※避難 東松山市が発令 ※避難先までの移動に時間がかかる方 気象庁が発表する 大雨警報、洪水警報など	危険な場所から高齢者等は避難 ● 普段の行動を見合わせる ● 携帯メールなどで避難情報を受信する ● 避難しやすい服装に着替える ● 安全なところへ移動を始める (高齢者や避難先までの移動に時間がかかる方)	
	警戒レベル 4 災害のおそれ高い 避難指示 東松山市が発令 気象庁が発表する 氾濫危険情報、土砂災害警戒情報など	危険な場所から全員避難 ● 避難指示を受信する ● 安全なところへ移動を始める	
	警戒レベル 5 災害発生又は切迫 緊急安全確保 東松山市が発令 災害の状況を確実に把握できるものでないため、必ず発令されるものではありません。 気象庁が発表する 大雨特別警報、氾濫発生情報など	命の危険 直ちに安全確保! この段階で外に出て避難することは、危険な場合があります。逃げ遅れてしまった場合は、冷静に状況を観察し、建物の上階などで、身の安全を確保しましょう。	

災害発生 危険が迫る

<警戒レベル4までに必ず避難!>

※令和3年5月以降改正予定の内容を掲載しています。